



令和元年度 第3回

一日体験ボランティアの報告

令和元年12月1日（日）実施

今年度第3回の「一日体験ボランティア」は、昨年度に引き続き、「弘前市立弘前図書館」の「図書リサイクル準備のお手伝い」のボランティア活動を行いました。

参加者は6名で、図書館の地下書庫に保管されている古くなった本を、学校等の図書室へリサイクル本として譲渡するための準備を皆さんに体験していただきました。

図書館業務担当職員の説明を受けたあと、地下から大量の本を運んでくる男性グループと、箱から出した本にリサイクルシールを貼って分類ごとに仕分ける女性グループに分かれて作業を行いました。

大量の本を運ぶとなるとかなりの重労働になるのですが、男性陣は高校生を筆頭に、疲れ知らずで頑張って本を運んでいた姿がとても印象的でした。

運んできた大量の本を箱から全て出して、一冊一冊にリサイクルシールを貼る作業もかなりの集中力がある作業でしたが、大好きな本に触れることが嬉しい様子で、とても楽しそうにシールを貼っていました。リサイクルシールを貼りながら、興味のある本を見つけたり、様々な種類の本があることに驚いている様子がとても印象的でした。

途中休憩を入れながら、始まりから終わりまでずっと立ちっぱなしの作業でしたが、ボランティア参加者の皆さんからは、「連携して作業することが心地良かったです。」「図書館の仕事についてより理解を深めることができました。」

「日々の図書館での活動内容や苦労を理解できました。」「色々な本を見ながら楽しく整理できました。」など、疲れを感じさせない感想をいただきました。

今回の図書リサイクル準備のボランティア体験を通して、本がますます好きになったり、図書館の本の歴史について関心を持ったり、もっと色々なボランティアに参加してみたいなど、ボランティアは楽しいと感じ、今後のボランティアを始めるきっかけになっているように思いました。